

時代を 読む

浜 矩子



他紙への言及で申し訳ないが、毎日新聞が「『たかがモリカケ』なの?」という特集をやっていた。(五月三十一日夕刊)

がたい。特に政府・与党側からこの種の言い方が出て来る。愉快だ。何たる不遜。何たる

森友はPPPをはるかにしのぐ。そもそもPPP自体を、なぜ、安倍政権がそれほど重大だと思つのか、という問題

念が生じた時には、他の全て

の相上りにせる提案を行う側に、改ざんや隠蔽の疑惑が生じている。この状態を是正する。このこと以上に、重大

今最も重大なモリカケ

不心得。何たる見当違い。

はある。だが、PPPに関する

の案件はそっちのけで、解明

麻生太郎財務相が、「森友

今、この時点では、「モリカ

が、国会議員たるものの基本

協定)より重大だと考えてい

し、しっかり決着をつけるこ

中の基本行動のほゞである。

ののが日本の新聞のレベル」

とにこそ、その他の何ものに

PPPであろうが、憲法改

(三月二十九日の参院財政金

も勝る重大さがある。

正であろうが、「働き方改

融委員会)と言つたそうであ

ウソをついているかもしれ

革」なるものであるが、そ

る。この発言はとても面白

ない人々を相手に、国会審議

れらは、しよせん、政府・与

い。多分、この人は自分が言

はできない。事実に基づいて

党的関心事だ。それらが、国

ったことの意味が分かっている

ものを言っていないかもしれ

一マであるのか。そのことに

ないのだと思つ。この発言に

もの

一マであるのか。そのことに